

## 高齢ドライバーの日常運転と 認知機能の関係性についての実証事業

60～75歳  
の方対象

～安全に長く運転を続けられる社会の実現を目指して～

# 実証事業 参加者 募集

自家用車のアクセサリソケット(シガーソケット)に専用デバイスを取り付けてドライビングデータを取得し、日常の運転行動と認知機能の関係性を検証します。実証事業に参加いただきますと、認知機能チェックを受けていただきます。その後、3か月間のドライビングデータをもとに運転行動レポートを作成してお渡しします。

## 運転行動レポート

- ・ドライビングデータ  
(ブレーキのかけ方や、  
アクセルの踏み方など)



普段乗っているお車の  
アクセサリソケットに  
専用デバイスを挿しこむだけ！

## 認知機能チェック

- ・認知機能検査 MMSE
- ・脳の健康度チェック「のうKNOW」



世界的に使われている  
MMSEと、のうKNOWの  
4つのチェックで確認！

## 募集対象者

60歳以上 75歳以下の浜松市民、もしくは浜松市内にお勤めの方で、日常的に自家用車を運転される心身健康な方 200名

## 参加のお申込み

スズキ(株) 次世代モビリティサービス本部

電話番号：053-440-2762

メール：contact-healthcare@hhq.suzuki.co.jp

加齢とともに運転に欠かせない  
認知機能（注意力、判断力、記憶力など）は  
誰もが少しずつ低下します。

ご自分の運転行動と認知機能をチェックして、  
これからも、安全に運転し続けるための  
機会にしてみませんか。

## ～ 安全に長く運転を続けられる 社会の実現を目指して ～

スズキ、浜松医科大学、浜松市の実証事業※<sup>1</sup>として開催します。

説明会  
に参加

認知機能  
チェック  
& アンケート

運転  
データの  
収集

運転  
レポート  
をお返し

※<sup>1</sup> 「高齢ドライバーにおける日常運転行動特性と認知機能の関係性：前向きコホート研究」

### はじめに

説明会にて、実証事業についてご説明させていただきます。

### 参加のご同意をいただいた方には・・・

- ◆ まず、「アンケート」「脳の健康度チェック『のうKNOW』※<sup>2</sup>」「認知機能検査MMSE」をさせていただきます。
- ◆ 自家用車のアクセサリソケット（シガーソケット）に専用デバイス※<sup>3</sup>を取り付け、普段通りに3か月間運転していただきます。
- ◆ 3か月間の運転データを分析して、その結果を運転レポートとしてお返しします。

※<sup>2</sup> 「のうKNOW」はエーザイ社が開発した「記憶する」「考える」「判断する」などの脳のパフォーマンスをチェックするツールです。疾病の予防や診断を目的としたものではなく、健康意識を高めるために行っていただくことを目的としています。

※<sup>3</sup> スマートドライブ株式会社の「SD4-LTE」を使用します。